

令和2年度

決 算 書

公益財団法人 飯塚市教育文化振興事業団

## 目 次

### 令和2年度公益財団法人飯塚市教育文化振興事業団事業報告書

総 括	1
1. 飯塚市文化会館指定管理業務	1
(1) 飯塚市文化会館管理運営業務	2
(2) 飯塚市文化会館駐車場管理業務	3
(3) 自主文化事業（文化芸術振興事業）	4
2. 公益財団法人管理運営業務	10
3. 飯塚市からの受託事業	13
(1) イイツカコミュニティセンター管理業務	13
(2) 飯塚市歴史資料館管理業務	13

### 令和2年度公益財団法人飯塚市教育文化振興事業団決算報告書

貸借対照表	15
正味財産増減計算書	16
財産目録	20
監査報告書	24

# 公益財団法人飯塚市教育文化振興事業団 令和 2 年度事業報告書

## 総 括

飯塚市教育文化振興事業団は、市民の文化芸術に対する多様なニーズに応えるため、公益財団法人として公正な事業運営に努めるとともに、専門性を発揮して文化芸術の振興施策の一端を担い、各種の文化事業の実施と文化会館の管理運営により財団の使命である「飯塚市における文化芸術の振興」という役割を積極的に果たすべく事業展開に努めてまいりました。

令和 2 年度におきましては、新型コロナウイルス感染症の流行により市民生活や社会経済活動が制限され、福岡県にも 2 度の緊急事態宣言が発令されました。当館においては令和 2 年 4 月 9 日から 5 月 19 日までは臨時休館をし、令和 3 年 1 月 18 日から 2 月 28 日までは閉館時間を 20 時までとする対応をとるとともに、年間を通じた施設利用人数の制限など、会館の管理運営に多大な影響が生じました。

自主文化事業においても、当初計画していた 34 事業のうち、9 本の事業が中止となりましたが、「日程の変更」や「参加人数の縮小」、「大きなホールへの会場変更」、「オンラインによる動画配信」、「演出内容の一部見直し」など様々な工夫をしながら、少しでも文化芸術を楽しんでいただくように取り組みました。コロナ禍のなかで、「劇場・音楽堂等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に基づいた感染防止策を施しながら、市民ニーズを反映した芸術鑑賞機会の提供を行うとともに、市民の主体的な文化芸術活動の活性化や、地域文化の振興・支援に努めました。

また、飯塚市文化会館の第 2 期目の指定管理者として、地域の文化発信拠点である「飯塚市文化会館」のホスピタリティの高い会館運営を心がけるとともに、お客様が安全で安心してご利用いただける施設環境の整備に取り組みました。

### 1. 飯塚市文化会館指定管理業務

飯塚市文化会館の指定管理者として、施設の安全管理に努めるとともに、利用案内施設貸出及び利用料徴収等の業務をはじめ、施設利用者が安全・快適に利用できるような環境を保つために、館内や各施設の出入り口及び各トイレなどに消毒液の設置、消毒作業を含めた清掃等の業務を適切に行い、施設・設備面などの維持管理では、年間計画に基づく専門業者の定期点検や職員による日常点検を行うなど、設備の機能維持に努めました。

会館施設設備の改修等については、展示ホールパネル塗装替や会議室前廊下天井張替、大ホールホワイエの排水管漏水修繕、各種機械部品の取替など、利用者が安心して施設を利用していただけるように設備の機能維持に努めています。また、オンライ

ン配信を可能にするための大・中ホール LAN 配線工事や、会館周辺樹木の剪定、館内時計の電波時計への更新、会議室椅子の入替えなど、利用者の利便性・快適性の向上を図りました。

会館の施設利用の状況については、特に緊急事態宣言下において多くのキャンセルが発生したことや、利用人数の制限等に伴う特例減免措置（市内の利用者は施設利用料金を半額にする）の適用等により、利用人数及び施設使用料金収入は大幅に減少し、昨年度比ではそれぞれ約 28.5%、約 34.1%となりました。

また研修事業については、県外での研修はほとんど中止となりましたが、県内の研修所で開催された研修やオンライン研修等に積極的に参加して職員一人ひとりの資質向上に取り組みました。

○飯塚市文化会館指定管理料 149,638,000 円

(1) 飯塚市文化会館管理運営業務

- ① 開館日数 261 日
- ② 利用団体数 延 713 団体
- ③ 入場者数 61,126 人
- ④ 施設の稼働率（利用区分毎） 29.0%
- ⑤ 施設、設備保全のための業務委託契約 34 件 90,928,903 円

【施設の概要】

延床面積等	構造	主な施設の設備規模	
建築面積 10,659 m <sup>2</sup>	鉄筋コンクリート造、一部 鉄骨鉄筋コンクリート造 地上 4 階地下 1 階建	大ホール	客席 1,504 席
延床面積 17,455 m <sup>2</sup>		中ホール	客席 582 席
		展示ホール	面積 450 m <sup>2</sup>
		リハーサル室	面積 125 m <sup>2</sup>

飯塚市文化会館利用料収入状況

(単位：円・%)

区分	施設使用料	附属設備費	減免額	収入額	構成比
大ホール	6,841,093	9,162,193	12,226,938	3,776,348	31.9
中ホール	4,480,599	6,554,853	7,850,635	3,184,817	26.9
展示ホール	3,572,979	1,753,960	2,962,959	2,363,980	20.0
リハーサル室	1,212,799	498,750	992,338	719,211	6.1
練習室	527,628	145,470	360,396	312,702	2.6

会議室等	1,818,908	262,000	590,781	1,490,127	12.5
広 場	0	0	0	0	0
合 計	18,454,006	18,377,226	24,984,047	11,847,185	100.0
前年度実績	33,774,327	36,952,776	36,046,507	34,680,596	

※減免額のうち特例減免措置に基づく減免額 6,290,859 円

(2) 飯塚市文化会館駐車場管理業務

- ① 出入庫時間 8時から22時まで
- ② 駐車可能台数 147台
- ③ 使用料金 1時間まで200円、  
1時間を超え4時間まで310円
- ④ 割増料金 4時間以降、30分ごとに100円

飯塚市文化会館駐車場利用状況

(単位：日・台・円)

区 分	利用日数	駐車台数	1日平均駐車台数	収入金額
4月	30	403	13.4	20,020
5月	31	347	11.2	14,890
6月	30	1,226	40.9	96,010
7月	31	1,964	63.4	194,080
8月	31	2,359	76.1	379,410
9月	30	2,152	71.7	254,920
10月	31	2,707	87.3	387,520
11月	30	2,284	76.1	295,390
12月	31	2,804	90.5	460,240
1月	31	1,554	50.1	207,820
2月	28	1,715	61.3	202,950
3月	31	2,621	84.5	387,760
合 計	365	22,136	60.6	2,901,010
前年度合計	366	48,240	131.8	8,766,670

※駐車場収入は、飯塚市一般会計 社会教育使用料で収納

### (3) 自主文化事業（文化芸術振興事業）

自主文化事業の企画・実施や市民の自主的な文化活動の援助等を通じて市民文化の振興を図り、魅力ある市民文化、個性豊かな地域文化の創造に寄与することを目的として、市民のニーズに応える音楽、舞台芸術、伝統芸能、講演会等の幅広いジャンルの事業を次のとおり実施しました。

○総事業費	16,857,625 円
○入場料収入	1,356,544 円
○負担金収入	1,350,000 円
○講座等参加者分担金	396,200 円
○広告収入	300,000 円
○友の会入会金	136,000 円

#### ① 鑑賞事業

コロナ禍で中止せざるを得なかった事業もありましたが、これまでに構築してきた文化団体や市、企業とのネットワークをさらに活かし、子どもからシニア世代まで多くの市民の多様な鑑賞ニーズに応える公演を企画、実施しました。

身近に気軽に音楽が楽しめるサロンコンサートは、2本の異なるジャンルで開催しました。1本目は「オールディーズパーティー」と題して、ソウルフルな70年代のディスコナンバーなどを堪能していただきました。2本目は九州交響楽団のメンバーを中心に結成されたスペシャルバンドによる演奏会で、クラシックの一流アーティストが奏でる洗練されたハーモニーとジャズプレイヤーによる軽快なリズムを楽しんでいただきました。展示ホールでの開催ということもあり入場制限をしたが、来場できない方のために初の有料ライブ配信にも取り組みました。コロナ禍での演奏会手法として今後の参考となるコンサートとなりました。

おかあさんといっしょ宅配便「ガラピコぷ〜小劇場」は、NHK北九州放送局と共催で、テレビ番組で放送されるキャラクターによるステージショーを開催しました。コロナ禍で人数制限等がある中、2回の公演を実施し、本物のキャラクターに会えた多くの親子連れに楽しんでいただきました。

ニューイヤーコンサートは、今年度は趣向をかえて「華やかさと優雅さを極めた異色のオーケストラ」という内容で、ヴァイオリン奏者の「益子 侑さん」の主宰による女性の演奏家だけで結成されたステラ・オーケストラ7名と、福岡市在住のソプラノ歌手「渋谷 ちかさん」をソリストに迎え、馴染みのあるクラシックからポップスまで洗練された楽曲を演奏していただき、新年にふさわしいコンサートとなりました。

地元の中学・高校・大学・一般の吹奏楽団が一同に会して開催している「イイヅカ☆ブラスフェスティバル2021」は、実行委員会で開催方法を協議検討し、ミュージックディレクターの「須川 展也さん」を中心に講師9名が各団体の単独演奏に加わり、無観客で動画収録を行って、関係者への無料配信及びDVD配付という方法でのコンサートを開催しました。皆が一同にステージに立つことは叶いませんでしたが、収録した中の1曲を参加団体が繋いでいくという手法で一つの映像とな

り、心に残る新たな演奏会のかたちとなりました。また、各団体の演奏練習にあたり、希望された6箇所の中学校に講師陣が出向いてのクリニックを実施しました。生徒たちからは日々の練習に対する助言をしてもらい今後の演奏会への心構えができたと好評でした。

昨年度コロナ感染拡大防止のため延期となり、実行委員会形式で開催を検討していた女性活躍推進事業については、福岡県議会議員の「中嶋 玲子さん」の講演と併せて飯塚市で活躍されている「相本 ゆかりさん」「安藤 久代さん」の女性パネラーを交えての「女性活躍推進シンポジウム」を無観客の無料ライブ配信により開催しました。また、アーカイブで約1月間の観賞ができるようにして、多くの方に視聴していただきました。視聴後のアンケートからも内容に共感する意見が寄せられ、講演を広く伝える機会を提供できたことは意義深いものとなりました。

子ども向けの事業として、昨年度延期していた「中川ひろたか&ロケットくれよんファミリーコンサート」を開催しました。絵本作家・作詞家として有名な「中川ひろたかさん」の楽しいお話や読み聞かせ、NHK「Eテレ」の「おかあさんといっしょ」でうたのお兄さんとして活動している「ロケットくれよん」が、一緒に踊ったり歌ったりする親子で楽しめる内容で、子ども達の情操教育にプラスになるコンサートとなりました。

## ② 参加育成事業

さまざまなジャンルの文化芸術に触れて体験していただくことにより、地域文化芸術活動の活性化を図るため、各種の講座やワークショップを実施しました。

楽器演奏を体験する入門編として、ウクレレ、大正琴、オカリナの各講座を開設し、講座のスタートアップからサークル運営まで、指導者と職員が協力して行いそれぞれの楽器を楽しんでいただきました。

例年好評の「音楽イメージ絵画教室」は参加人数を制限して開催し、リズム、メロディ、ハーモニー、歌詞などを聴いて感じたイメージを絵やオブジェに表現する活動を行いました。

飯塚コスモスコモン少年少女合唱団は、定期演奏会は開催できませんでしたが、コロナで色々と制限がある中、指導していただく先生方とともに毎週の練習に励んでクリスマスミニコンサートを開催し活動の成果を披露してくれました。

クラシック音楽業界の第一線で活躍中のオペラ歌手「小森 輝彦さん」による講座とコンサートを開催しました。日本人初のドイツ宮廷歌手の「小森さん」は、世界各国のコンサートへの出演経験が豊富で、その中で感じた歌にまつわる様々な楽しいお話をしていただくとともに、バリトンの歌声をたっぷり聴かせていただく機会を提供することができました。

平成29年度から開催している「古代史連続講座」については、コロナ感染症の影響により中止となりましたが、遠賀川流域の遺跡などをまとめた九州古代史情報サイト「発掘（ほる）ばい九州古代へリテージ」は継続して運用しました。

## ③ 支援事業

これからの文化芸術を担う人材を育成するため、「子どものためのドラマスクール」や「トゥインクル・キャッツ」など当会館を活動拠点として、練習や発表会を行う文化団体と連携し、市民参加型の事業を推進するとともに、活動を支援するため、多様な文化芸術活動への会場利用料金の負担軽減や事業運営に関しての人的支援を行い、市民の文化芸術活動の育成支援を図りました。

#### ④ 出前講座事業

普段、文化会館に足を運ぶことの少ない子どもたちや市民に対し、気軽に参加できる事業を開催して、舞台芸術に触れる機会を提供しました。

そのための取り組みとして、学校等のニーズに応じた朗読や歌唱指導などの参加体験型のプログラムを提供する出前講座事業を飯塚市教育委員会と連携し、市内の小学校4校で参加児童179人を対象にアウトリーチ活動として実施しました。また、学校で実施した講座をアレンジした「朗読オペラかぐや姫」を展示ホールで開催し、一般の方にも鑑賞していただく機会を提供しました。

#### ⑤ その他事業（文化芸術情報の収集及び発信事業）

飯塚市文化会館が加盟している全国公立文化施設協会などを通じて、国や県、各地の文化施設などと連携を図りながら、最新の文化情報の収集に努めたほか、新聞社等のメディアによる情報発信、ホームページやフェイスブックなどで、財団の取り組みや公演案内をリアルタイムで発信しました。

また、紙面による情報提供については、各種催し物等の情報や事業団が管理運営する施設の利用案内を機関誌「秋桜散歩道」（毎月57,000部発行）を通じて市民に提供しました。

### ○文化会館自主事業の実施状況【令和2年度】

期 日 等	事 業 概 要
4月26日 東町三差路	筑豊 B1 ミュージックフェスティバル 2020 「まちなか音楽ステージ①」 →中止
5月10日 新飯塚商店街	筑豊 B1 ミュージックフェスティバル 2020 「まちなか音楽ステージ②」 →中止
5月17日 本町商店街	筑豊 B1 ミュージックフェスティバル 2020 「まちなか音楽ステージ③」 →中止
5月30日 中ホール	ミニ・プチコンサート Vol.8 ～大正琴・ウクレレ・オカリナ・フルート・ギター～ →中止
6月12日 中ホール	Cosmos Cinema ジーン・ケリー主演「雨に唄えば」 (入場者数 42 人)



6月13日 中ホール	古代史連続講座・第1回講演会「邪馬台国は九州」 →中止
7月1日 椋本小学校 音楽室	かきくけコモンの出前講座 音楽劇「世界で一番うるさい音」 (入場者数 51 人)
7月10日 中ホール	Cosmos Cinema 藤山直美主演「団地」 (入場者数 38 人)
7月11日 コミセン学習室 401	古代史連続講座・第2回講演会「不彌国と金印国家群」 →中止
7月18日 第2会議室	囲碁教室 2020 (初級クラス) (受講者数 12 人)
7月23日 第2会議室	囲碁教室 2020 (初級クラス) (受講者数 10 人)
8月1日 第2会議室	囲碁教室 2020 (初級クラス) (受講者数 5 人)
8月8日 第2会議室	囲碁教室 2020 (初級クラス) (受講者数 8 人)
8月9日 大ホール	イイツカコスモスコモン ピアノ EKIDEN コンサート 2020 (入場者数 118 人)
8月22日 コミセン学習室 401	古代史連続講座・第3回講演会「立岩王墓と弥生社会」 →中止
8月29日 大ホール	「きかんしゃトーマス ファミリーミュージカル ソドー島のたからもの」 →5月16日から延期 →中止
9月5日 中ホール	トゥインクル・キャッツ 心のバリアフリー 愛いっぱいコンサート (入場者数 150 人)
9月6日 本町商店街	筑豊 B1 ミュージックフェスティバル 2020 プレイベント 宵の口コンサート →中止
9月20日 中ホール	筑豊 B1 ミュージックフェスティバル 2020 →中止
9月26日 コミセン学習室 401	古代史連続講座・第4回講演会「遠賀川式土器と日本稲作の起源」 →中止
10月1日 飯塚東小学校	かきくけコモンの出前講座 届く声・群読ワークショップ (入場者数 74 人)
10月3日 中ホール	小森輝彦の歌の力 生きる力UP講座 Vol.3 ～なぜ歌は楽しいか～ (入場者数 107 人)
10月9日 中ホール	Cosmos Cinema オードリー・ヘップバーン主演「シャレード」 (入場者数 95 人)

10月10日 第2会議室	囲碁教室 2020 (中級クラス) (受講者数 3 人)
10月10日 コミセン学習室 401	古代史連続講座・第5回講演会「山陰と弥生社会」 →中止
10月17日 第2会議室	囲碁教室 2020 (中級クラス) (受講者数 6 人)
10月27日 八木山小学校	かきくけコモンの出前講座 特別バージョン 音楽劇「かぐや姫」 (入場者数 17 人)
11月3日 第2会議室	囲碁教室 2020 (中級クラス) (受講者数 5 人)
11月4日 内野小学校	かきくけコモンの出前講座 音楽劇「世界で一番やかましい音」 (入場者数 37 人)
11月5日 中ホール	Cosmos Cinema 前川清主演「旅の贈りもの 明日へ」 (入場者数 75 人)
11月8日 中ホール	こすもす寄席 ～柳家三三 独演会～ (入場者数 148 人)
11月15日 展示ホール	コモン・ステージ 大人のための朗読会 「妻が椎茸だったころ」 (入場者数 65 人)
11月21日 第2会議室	囲碁教室 2020 (中級クラス) (受講者数 6 人)
11月21日 コミセン学習室 401	古代史連続講座・第6回講演会「王塚・岩戸山古墳に見る東アジア世界」 →中止
11月28日 第2会議室	囲碁教室 2020 (中級クラス) (受講者数 6 人)
11月29日 リハーサル室	コモン・クラシック講座 第1回「おもしろ打楽器」～ものまね 上手な打楽器～ (受講者数 11 人)
11月29日 展示ホール	食のセミナー ポジティブ・エイジングな食べ方 Vol.11 ～今こそ上げよう！免疫力～ (受講者 16 人)
12月2日 展示ホール	コスモスサロンコンサート Vol.8 1st R.O.S オールディーズパ ーティ (入場者数 69 人) (ライブ配信視聴数 22 件)
12月5日 展示ホール	飯塚コスモスコモン少年少女合唱団 くりすます☆こんさと (入場者数 70 人)
12月6日 大ホール	精華女子高等学校吹奏楽部コンサート (入場者数 715 人)
12月12日 展示ホール	朗読オペラ「かぐや姫」～竹取物語～ (入場者数 67 人)

12月12日 第2会議室	囲碁教室 2020 (中級クラス) (受講者数 3 人)
12月12日 コミセン学習室 401	古代史連続講座・第7回講演会「磐井の乱と古代国家生成」 →中止
12月15日 中ホール	Cosmos Cinema 阿部寛主演「歩いても 歩いても」 (入場者数 52 人)
12月20日 大ホール	おかあさんといっしょ宅配便「ガラピコぷ～小劇場」 ※2回公演 (入場者数①330人②329人)
1月9日 第2会議室	囲碁教室 2020 (中級クラス) →中止(大雪のため)
1月16日 第2会議室	囲碁教室 2020 (中級クラス) (受講者数 6 人)
1月17日 中ホール	ニューイヤーコンサート 益子侑&ステラ・オーケストラ (入場者数 107 人)
1月23日 コミセン学習室 401	古代史連続講座・第8回講演会「鹿毛の馬神籠石と古代国家」 →中止
1月24日 休憩室	コモン・クラシック講座 第2回「サロン・ドゥ・クラシック～ 語ろうクラシック」 (受講者数 7 人)
2月11日 展示ホール	コスモスサロンコンサート Vol.8 2nd Concerto Di Classico Q 2020 (入場者数 79 人)(ライブ配信視聴数 21 件)
2月12日 中ホール	Cosmos Cinema 向井理主演「いつまた、君と」～何日君再来～ (入場者数 59 人)
2月13日 コミセン学習室 401	古代史連続講座・第9回講演会「邪馬台国と遠賀川の古代」 →中止
2月13日 リハーサル室	コモン・クラシック講座 第3回「指揮者の目線」 →中止
2月21日 中ホール	女性活躍推進シンポジウム 人生山あり谷ありあの中嶋玲子さん にきく「私と地域ともに輝く」(無観客、配信視聴数 1,078 件)
2月21日 大ホール	e-ZUKA どんどこ kids Vol.9 →中止
2月28日 中ホール	中川ひろたか&ロケットくれよんファミリーコンサート (入場者数 133 人)
3月14日 大ホール	イヅカ☆ブラスフェスティバル 2021 ～須川展也の吹奏楽の 旅～ (無観客、参加者 11 団体 312 人)
3月28日 展示ホール	第25期 子どものためのドラマスクール発表公演 (入場者数 169 人)(ライブ配信視聴数 33 件)

## 2. 公益財団法人管理運営業務

定款に基づき理事会を3回、評議員会を3回開催し、財団運営及び事業展開に向け役員の意見を集約しました。

飯塚市の文化振興を担う公益財団法人として必要な、アートマネジメント力や職務対応能力を高めるための各種研修会への職員の参加や、緊急時対応訓練等を実施し会館運営の総合的な能力の向上に努めました。

(役員会等の開催状況)

### 【理事会】

開催日	会議名	案件名	結果	
5月28日	令和2年度 第1回定例 理事会	第1号 議案	令和元年度事業報告及び附属明細書の承認について	原案承認
		第2号 議案	令和元年度計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及び附属明細書並びに財産目録の承認について	原案承認
		第3号 議案	公益財団法人飯塚市教育文化振興事業団監事候補者の推薦について	原案可決
		第4号 議案	公益財団法人飯塚市教育文化振興事業団評議員候補者の推薦について	原案可決
		第5号 議案	令和2年度第1回定時評議員会招集及び提出議案について	原案可決
		報告 第1号	新型コロナウイルス感染症に関する会館対応について	
9月18日	令和2年度 第2回定例 理事会	第6号 議案	令和2年度事業計画の変更について	原案可決
		第7号 議案	令和2年度収支補正予算(第1号)について	原案可決
		第8号 議案	公益財団法人飯塚市教育文化振興事業団評議員選定委員会委員の選任について	原案可決
		第9号 議案	令和2年度第2回臨時評議員会招集及び提出議案について	原案可決
		報告 第2号	職務執行状況について	
		報告 第3号	令和2年度第1回定時評議員会の開催結果について	
令和3年 3月16日	令和2年度 第3回定例	第10号 議案	令和3年度事業計画(案)について	原案可決

	理事会	第 11 号 議 案	令和 3 年度収支予算 (案) について	原案可決
		第 12 号 議 案	公益財団法人飯塚市教育文化振興事業団役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程の一部改正について	原案可決
		第 13 号 議 案	令和 2 年度第 3 回臨時評議員会招集及び提出議案について	原案可決
		第 14 号 議 案	飯塚市文化会館第 3 期指定管理者の募集選定に係る申請について	原案可決
		第 15 号 議 案	公益財団法人飯塚市教育文化振興事業団臨時職員に関する規程の一部改正について	原案可決
		報 告 第 4 号	職務執行状況について	

【評議員会】

開催日	会議名	案件名		結果
6 月 24 日	令和 2 年度 第 1 回定時 評議員会	第 1 号 議 案	令和元年度事業報告及び附属明細書の承認について	原案承認
		第 2 号 議 案	令和元年度計算書類 (貸借対照表及び正味財産増減計算書) 及び附属明細書並びに財産目録の承認について	原案承認
		第 3 号 議 案	公益財団法人飯塚市教育文化振興事業団監事の選任について	原案可決
9 月 30 日	令和 2 年度 第 2 回臨時 評議員会	第 4 号 議 案	令和 2 年度事業計画の変更について	原案承認
		第 5 号 議 案	令和 2 年度収支補正予算 (第 1 号) について	原案承認
令和 3 年 3 月 26 日	令和 2 年度 第 3 回臨時 評議員会	第 6 号 議 案	令和 3 年度事業計画 (案) について	原案承認
		第 7 号 議 案	令和 3 年度収支予算 (案) について	原案承認
		第 8 号 議 案	公益財団法人飯塚市教育文化振興事業団役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程の一部改正について	原案可決

【評議員選定委員会】

開催日	会議名	案件名		結果
6月9日	令和2年度 第1回評議員選定委員会	第1号 議案	評議員の選任について	原案可決

(研修等の受講状況)

研修会等の名称	実施日及び会場	参加人数
飯塚市文化会館消防訓練（第1回）	6月18日 文化会館内	19名
令和2年度第1回北部九州文化ネットワーク会議	8月 書面開催	3名
事務ミス防止研修会	11月24日 福岡県市町村職員研修所	1名
ヒューマンエラー回避のための業務マネジメントとチームコミュニケーション研修会	11月16日～12月15日 オンライン配信研修	1名
飯塚市文化会館消防訓練（第2回）	12月9日 文化会館内	20名
住民向け文書作成力向上研修会	12月9日 福岡県市町村職員研修所	1名
ワンペーパー作成力研修会	12月16日 福岡県市町村職員研修所	1名
令和2年度第2回北部九州文化ネットワーク会議	1月 書面開催	3名
福岡県公立文化施設協議会理事会	2月9日 北九州芸術劇場	1名
全国劇場・音楽堂等職員アートマネジメント研修会 2021	2月15日～2月28日 オンライン配信研修	3名

### 3. 飯塚市からの受託事業

#### (1) イイツカコミュニティセンター管理業務

ア. 受託金額	31,242,200 円
イ. 施設、設備の保全のための業者への業務委託等契約	
清掃委託等 27 件 契約金額	29,860,050 円

#### (2) 飯塚市歴史資料館管理業務

ア. 受託金額	6,735,300 円
イ. 施設、設備の保全のための業者への業務委託契約	
清掃委託等 6 件 契約金額	6,132,500 円

公益財団法人飯塚市教育文化振興事業団  
令和2年度事業報告附属明細書

事業報告を補足する重要な事項はありません。



貸借対照表  
令和 3年 3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	36,770,967	28,893,173	7,877,794
未収金	7,076,055	11,336,114	△ 4,260,059
貯蔵品	9,436	6,724	2,712
前払金	4,172	333,615	△ 329,443
流動資産合計	43,860,630	40,569,626	3,291,004
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産定期預金	100,000,000	100,000,000	0
基本財産合計	100,000,000	100,000,000	0
(2) 特定資産			
特定資産合計			
(3) その他固定資産			
長期定期預金	3,209,938	3,178,977	30,961
出資金	10,000	10,000	0
その他固定資産合計	3,219,938	3,188,977	30,961
固定資産合計	103,219,938	103,188,977	30,961
資産合計	147,080,568	143,758,603	3,321,965
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	17,660,954	22,925,023	△ 5,264,069
前受金	2,533,494	2,715,025	△ 181,531
預り金	189,036	255,797	△ 66,761
仮受金	8,045,117	7,380	8,037,737
流動負債合計	28,428,601	25,903,225	2,525,376
2. 固定負債			
固定負債合計			
負債合計	28,428,601	25,903,225	2,525,376
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
寄付金	100,000,000	100,000,000	0
指定正味財産合計	100,000,000	100,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(100,000,000)	(100,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)			
2. 一般正味財産	18,651,967	17,855,378	796,589
(うち基本財産への充当額)			
(うち特定資産への充当額)			
正味財産合計	118,651,967	117,855,378	796,589
負債及び正味財産合計	147,080,568	143,758,603	3,321,965

正味財産増減計算書

令和 2年 4月 1日から令和 3年 3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産運用収益	30,961	10,353	20,608
基本財産運用益計	30,961	10,353	20,608
事業収益			
入場料収益	1,356,544	3,399,972	△ 2,043,428
施設利用料収益	11,847,185	34,680,596	△ 22,833,411
友の会入会金収益	136,000	194,000	△ 58,000
広告料収益	300,000	513,000	△ 213,000
販売手数料収益	195,633	327,530	△ 131,897
指定管理料収益	149,638,000	133,011,000	16,627,000
受託収益	37,977,500	78,778,150	△ 40,800,650
受取分担金収益	396,200	537,600	△ 141,400
事業収益計	201,847,062	251,441,848	△ 49,594,786
受取負担金			
受取負担金	1,350,000	1,864,000	△ 514,000
受取負担金計	1,350,000	1,864,000	△ 514,000
雑収益			
雇用保険料収益	69,110	68,575	535
雑収益	2,305,588	209,285	2,096,303
雑収益計	2,374,698	277,860	2,096,838
経常収益計	205,602,721	253,594,061	△ 47,991,340
(2) 経常費用			
事業費			
役員報酬	4,052,300	5,240,049	△ 1,187,749
給料手当	15,787,508	20,152,818	△ 4,365,310
臨時雇賃金	2,675,441	31,448,776	△ 28,773,335
退職給付費用	514,800	561,600	△ 46,800
福利厚生費	3,828,870	9,342,525	△ 5,513,655
旅費交通費	192,862	313,322	△ 120,460
通信運搬費	821,498	798,698	22,800
備品購入費	2,098,615	2,009,793	88,822
消耗品費	2,712,648	2,980,276	△ 267,628
修繕費	4,006,860	4,004,379	2,481
印刷製本費	5,388,163	5,793,896	△ 405,733
燃料費	2,249,209	4,266,001	△ 2,016,792
光熱水費	13,283,428	17,526,022	△ 4,242,594
使用料及び賃借料	3,518,863	4,720,208	△ 1,201,345
保険料	399,870	416,730	△ 16,860
諸謝金	2,360,000	2,059,000	301,000

正味財産増減計算書

令和 2年 4月 1日から令和 3年 3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
租税公課	381,800	462,400	△ 80,600
負担金	49,800	948,380	△ 898,580
委託料	133,381,703	129,637,550	3,744,153
役務費	473,822	510,510	△ 36,688
広告料	264,000	271,600	△ 7,600
食糧費	91,320	87,664	3,656
著作権料	19,437	25,413	△ 5,976
消費税	4,286,240	5,907,079	△ 1,620,839
事業費計	202,839,057	249,484,689	△ 46,645,632
管理費			
役員報酬	277,700	311,951	△ 34,251
給料手当	404,808	516,738	△ 111,930
臨時雇賃金	68,600		68,600
退職給付費用	13,200	14,400	△ 1,200
福利厚生費	98,178	106,240	△ 8,062
交際費	31,500	37,000	△ 5,500
旅費交通費	6,000	7,880	△ 1,880
通信運搬費	20,482	21,184	△ 702
消耗品費	3,332		3,332
燃料費	3,945	6,848	△ 2,903
租税公課	71,000	71,000	0
負担金	125,000	156,000	△ 31,000
役務費	19,370	16,903	2,467
消費税	262,960	125,121	137,839
委託料	561,000	554,400	6,600
管理費計	1,967,075	1,945,665	21,410
経常費用計	204,806,132	251,430,354	△ 46,624,222
評価損益等調整前当期経常増減額	796,589	2,163,707	△ 1,367,118
当期経常増減額	796,589	2,163,707	△ 1,367,118
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
当期一般正味財産増減額	796,589	2,163,707	△ 1,367,118
一般正味財産期首残高	17,855,378	15,691,671	2,163,707
一般正味財産期末残高	18,651,967	17,855,378	796,589
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高	100,000,000	100,000,000	0
指定正味財産期末残高	100,000,000	100,000,000	0
III 正味財産期末残高	118,651,967	117,855,378	796,589

正味財産増減計算書内訳表  
令和 2年 4月 1日から令和 3年 3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計		収益等事業会計				法人会計	合計
	(公1) 施設の有効利用による文化振興事業	小計	(収1) 貸館事業	(他1) 友の会事業	(他2) 公共施設管 運営事業	小計		
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益								
基本財産運用収益							30,961	30,961
基本財産運用益計							30,961	30,961
事業収益								
入場料収益	1,356,544	1,356,544						1,356,544
施設利用料収益	7,870,131	7,870,131	3,977,054			3,977,054		11,847,185
友の会入金収益				136,000		136,000		136,000
広告料収益	300,000	300,000						300,000
販売手数料収益	195,633	195,633						195,633
指定管理料収益	143,370,030	143,370,030	3,936,750			3,936,750	2,331,220	149,638,000
受託収益					37,977,500	37,977,500		37,977,500
受取分担金収益	396,200	396,200						396,200
事業収益計	153,488,538	153,488,538	7,913,804	136,000	37,977,500	46,027,304	2,331,220	201,847,062
受取負担金								
受取負担金	1,350,000	1,350,000						1,350,000
受取負担金計	1,350,000	1,350,000						1,350,000
雑収益								
雇用保険料収益	61,163	61,163	3,109	347	2,764	6,220	1,727	69,110
雑収益	1,923,837	1,923,837	114,119	7,201	137,855	259,175	122,576	2,305,588
雑収益計	1,985,000	1,985,000	117,228	7,548	140,619	265,395	124,303	2,374,698
経常収益計	156,823,538	156,823,538	8,031,032	143,548	38,118,119	46,292,699	2,486,484	205,602,721
(2) 経常費用								
事業費								
役員報酬	3,907,575	3,907,575	62,025	41,350	41,350	144,725		4,052,300
給料手当	14,330,199	14,330,199	728,653	80,962	647,694	1,457,309		15,787,508
臨時雇賃金	2,428,478	2,428,478	123,481	13,720	109,762	246,963		2,675,441
退職給付費用	467,280	467,280	23,760	2,640	21,120	47,520		514,800
福利厚生費	3,475,435	3,475,435	176,718	19,635	157,082	353,435		3,828,870
旅費交通費	192,862	192,862						192,862
通信運搬費	667,534	667,534	138,876	15,088		153,964	0	821,498
備品購入費	2,098,615	2,098,615						2,098,615
消耗品費	2,712,648	2,712,648					0	2,712,648
修繕費	4,006,860	4,006,860						4,006,860
印刷製本費	5,370,310	5,370,310		17,853		17,853		5,388,163
燃料費	2,138,637	2,138,637	110,572			110,572		2,249,209
光熱水費	12,619,256	12,619,256	664,172			664,172		13,283,428
使用料及び賃借料	3,408,759	3,408,759	110,104			110,104		3,518,863
保険料	399,870	399,870						399,870
諸謝金	2,360,000	2,360,000						2,360,000

正味財産増減計算書内訳表  
令和 2年 4月 1日から令和 3年 3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計		収益等事業会計				法人会計	合計
	(公1) 施設の有効利用による文化振興事業	小計	(収1) 貸館事業	(他1) 友の会事業	(他2) 公共施設管 運営事業	小計		
租税公課	89,800	89,800	128,581		163,419	292,000	0	381,800
負担金	49,800	49,800						49,800
委託料	92,290,356	92,290,356	5,182,947		35,908,400	41,091,347		133,381,703
役員費	346,882	346,882	8,250		118,690	126,940		473,822
広告料	264,000	264,000						264,000
食糧費	91,320	91,320						91,320
著作権料	19,437	19,437						19,437
消費税	3,725,942	3,725,942	246,709	15,568	298,021	560,298		4,286,240
事業費計	157,461,855	157,461,855	7,704,848	206,816	37,465,538	45,377,202	0	202,839,057
管理費								
役員報酬							277,700	277,700
給料手当							404,808	404,808
臨時雇賃金							68,600	68,600
退職給付費用							13,200	13,200
福利厚生費							98,178	98,178
交際費							31,500	31,500
旅費交通費							6,000	6,000
通信運搬費							20,482	20,482
消耗品費							3,332	3,332
燃料費							3,945	3,945
租税公課							71,000	71,000
負担金							125,000	125,000
役員費							19,370	19,370
消費税							262,960	262,960
委託料							561,000	561,000
管理費計							1,967,075	1,967,075
経常費用計	157,461,855	157,461,855	7,704,848	206,816	37,465,538	45,377,202	1,967,075	204,806,132
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 638,317	△ 638,317	326,184	△ 63,268	652,581	915,497	519,409	796,589
当期経常増減額	△ 638,317	△ 638,317	326,184	△ 63,268	652,581	915,497	519,409	796,589
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計								
(2) 経常外費用								
経常外費用計								
当期経常外増減額								
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 638,317	△ 638,317	326,184	△ 63,268	652,581	915,497	519,409	796,589
他会計振替額	△ 279,136	△ 279,136	△ 4,064,264	4,168	139,522	△ 3,920,574	4,199,710	0
当期一般正味財産増減額	△ 917,453	△ 917,453	△ 3,738,080	△ 59,100	792,103	△ 3,005,077	4,719,119	796,589
一般正味財産期首残高	△ 12,725,290	△ 12,725,290	10,839,327	△ 495,247	1,473,881	11,817,961	18,762,707	17,855,378
一般正味財産期末残高	△ 13,642,743	△ 13,642,743	7,101,247	△ 554,347	2,265,984	8,812,884	23,481,826	18,651,967
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額								
指定正味財産期首残高							100,000,000	100,000,000
指定正味財産期末残高							100,000,000	100,000,000
III 正味財産期末残高	△ 13,642,743	△ 13,642,743	7,101,247	△ 554,347	2,265,984	8,812,884	123,481,826	118,651,967

財産目録  
令和 3年 3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額			
<b>(流動資産)</b>							
	現金	つり銭準備金	公益事業、収益事業、法人会計の運転資金として	139,600			
	普通預金	福岡銀行/飯塚本町支店	公益事業、収益事業、法人会計の運転資金として	23,946,697			
		飯塚信用金庫/本店	公益事業、収益事業、法人会計の運転資金として	11,486,377			
		福岡嘉徳農業協同組合/穂波支所	公益事業の運転資金として	1,198,293			
	現金預金計				36,770,967		
未収金		施設利用料収入 他会計振替・雑収益	2,457,605				
		飯塚市よりの受託収入	4,618,450				
貯蔵品			9,436				
前払金			4,172				
流動資産合計				43,860,630			
<b>(固定資産)</b>							
<b>基本財産</b>							
	基本財産定期預金	福岡嘉徳農業協同組合/穂波支所	運用益を管理事業の財源として使用	100,000,000			
<b>特定資産</b>							
<b>その他固定資産</b>							
	長期定期預金	福岡嘉徳農業協同組合/穂波支所	運用益を管理事業の財源として使用	3,209,938			
	出資金			10,000			
固定資産合計				103,219,938			
資産合計				147,080,568			
<b>(流動負債)</b>							
未払金		委託料 賃金 福利厚生費 施設利用料 (特例減免による還付) 光熱水費 使用料 通信運搬費 広告料 消耗品費	令和2年度管理費及び事業費の未払い分	17,660,954			
					前受金	令和3年度利用料等前納金	2,533,494
					預り金	職員社会保険料	189,036
					仮受金	指定管理料精算 (返金) 額	8,045,117
流動負債合計				28,428,601			
<b>(固定負債)</b>							
負債合計				28,428,601			
正味財産				118,651,967			

貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書

1. 基本財産及び特定資産

(単位：円)

科 目	期首帳簿価格	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価格
基本財産				
定期 土地 建物	100,000,000	30,961	30,961	100,000,000
小 計	100,000,000	30,961	30,961	100,000,000
特定資産				
職給付引当金	0	0	0	0
小 計	0	0	0	0
合 計	100,000,000	30,961	30,961	100,000,000

(記載上の留意事項)

- ・基本財産及び特定財産について、財務諸表の注記に記載している場合には、その旨を記載し、内容の記載を省略することができる。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末減額
			使用目的	その他	
引当金なし					

(記載上の留意事項)

- ・期首又は期末のいずれかに残高がある場合にのみ作成する。
- ・当期増加額と当期減少額は相殺せずに、それぞれの総額で記載する。
- ・「当期減少額」欄のうち、「その他」の欄には、目的使用以外の理由による減少額を記載し、その理由を脚注する。
- ・引当金について、財務諸表の注記に記載している場合は、その旨を記載し、内容の記載を省略することができる。

## 財務諸表に対する注記

### 1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提の重要な疑義を抱かせる事業又は状況はありません。

### 2. 重要な会計方針

#### (1) 会計方針

「公益法人会計基準」(平成 20 年 12 月 1 日内閣府公益認定等委員会)を採用しています。

#### (2) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当事項なし

#### (3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

電球等の消耗品については、購入時費用処理をしています。

#### (4) 固定資産の減価償却の方法

該当事項なし

#### (5) 引当金の計上基準

該当事項なし

#### (6) キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

認定法第 5 条第 12 号により作成しない。

#### (7) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込み方式によっている。

#### (8) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

### 3. 会計方針の変更

該当事項なし

### 4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残額

基本財産及び特定資産の増減額及びその残額は次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残額
基本財産				
定期預金	100,000,000	30,961	30,961	100,000,000
小計	100,000,000	30,961	30,961	100,000,000
特定資産				
該当なし				
小計				
合計	100,000,000	30,961	30,961	100,000,000

### 5. 担保に供している資金

該当事項はありません



6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残額

該当事項はありません

7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期残高

(単位：円)

科目名	債権額	引当金の当期末残額	債権の当期末残高
受取手形	0	0	0
売掛金	0	0	0
未収会費	0	0	0
未収金	7,076,055	0	7,076,055
短期貸付金	0	0	0
立替金	0	0	0
仮払金	0	0	0
合計	7,076,055	0	7,076,055

8. 満期保有目的の債務の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当事項はありません

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

該当事項はありません

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替は行っておりません。

11. 関連当事者との取引の内容

該当事項はありません

12. 重要な後発事象

該当事項はありません

13. 施設利用料収益に係る減免額の状況

(単位：円)

施設利用料 (A)	附属設備利用料 (B)	空調利用料 (C)	利用料減免額 (D)	施設利用料収益 (A)+(B)+(C)-(D)
18,454,006	11,858,776	6,518,450	24,984,047	11,847,185

※減免適用団体等減免額については、別紙資料参照


# 監査報告書


公益財団法人飯塚市教育文化振興事業団

理事長 前田 精一 様

令和 3年 5月 18日

公益財団法人飯塚市教育文化振興事業団

監事 大谷 忠敏 

監事 吉田 秀樹 

監事は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの事業年度の理事職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

## 1 監査の方法及び内容

監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

## 2 監査意見

### (1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。